

公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 放課後等デイサービス ピクシー | | 公表日 R7年2月10日 (集計：R7年1月15日) | | | |
|---------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 7 | 1 | 学習ルーム（数人テーブル・個別机・ちゃぶ台）と身体運動の場を別に設けています。 | 全ての児童がプレイルームに集まり、個々で活動を行った場合に狭く感じる為、使用方法を考えていきます。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | 1 | | 基準以上は満たしていますが、よりよい支援を行えるよう増員を予定しています。 |
| | 3 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 6 | 2 | | 現在のところ支障はないが、今後利用児童の特性に応じて検討していきます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 8 | | サービス提供前に、当日出勤職員全員で清掃や消毒を行っています。 | |
| | 5 | 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 8 | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 8 | | 毎日のミーティング時や月毎の会議時に、業務改善を行い、より良い支援へ繋がっています。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | | 評価表集計後、ミーティング時に全職員で共有し改善案の検討を行っています。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | | ハートの方の就業開始時間を、サービス提供開始時間より1時間早め、職員同士のコミュニケーションの時間を設け、意見を出しやすい環境を作り、ミーティング時に共有や改善案を検討しています。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | 6 | | 検討をしています。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 8 | | 毎月の研修担当者を決め、担当者進行で事業所内研修を行っています。 | 都度、外部研修の案内を職員に行い、参加し学ぶことで事業所全体のスキルアップに繋がっていきます。 |
| 適切な支援の提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 8 | | 事業所内の掲示、ホームページへの掲載、また契約時に確認してもらっています。 | |
| | 12 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 8 | | | |
| | 13 | 管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 8 | | 個別評価を全職員で取組み、現状と課題を出し検討しています。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 7 | 1 | ミーティング時の共有、書庫内の個別支援計画書は全職員が確認できるようにしています。 | 個別支援会議に出席できなかった職員への共有方法を検討していきます。 |
| | 15 | こどもの過剰行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 8 | | | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8 | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 8 | | 全職員で検討する時間を設け立案しています。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 8 | | 活動報告書を振り返りながら、固定化しないよう取り組んでいます。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 供 | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 8 | | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 7 | 1 | | 登校日に、午前中から受入れている児童がいる場合は全体での確認は難しいが、連携して支援を行っています。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 4 | 4 | 職員の終業時間が異なる為、次の日に前日の振り返りを行っています。 また、主観を含めた気づきを記入できるノートを利用児童個別に設けています。 | 終業時間の異なりから、今後も支援終了後の振り返りは難しいが、ノートの活用や支援前に行う前日の振り返りを行うことで連携して支援を行います。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 8 | | 日々の提供記録とは別に、利用児童個別のノートと用意し、全職員いつでも記録出来るようにしています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 8 | | | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。 | 8 | | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 8 | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 8 | | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 8 | | | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 8 | | | 学校によっては、下校時刻の確認は保護者様に行ってもらおうよう告知されています。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 8 | | 相談員さんを介しての就学前のサービス担当者会議に参加し、情報共有に努めています。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 3 | 5 | | 現在までに対象者はいなかったが、今後対象者が出た場合は行っていきます。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 7 | 1 | | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 8 | | 地域の行事への参加や、こども食堂を活用させていただき、交流の場を設けています。 | |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 7 | 1 | | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 8 | | | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 2 | | 外部研修等の情報の提供は行っているが、事業所内での研修に関しては、情報の収集を行った上で、保護者様のニーズに応じて今後検討していきます。 |
| こ | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 8 | | | |
| | 37 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもの保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 8 | | 送迎時等に、お話を伺う機会を設けています。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 8 | | | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 8 | | | |

| | | | | | | | |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--|------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | | 8 | | | 必ずしも交流を望まれている方ばかりではない為、慎重に検討しています。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 8 | | | | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 8 | | | 毎月のお便りや、Instagramを活用し発信しています。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 8 | | | 入職時に研修を行っています。 | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 8 | | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 3 | 5 | | | 見学等は常時受付していますが、こちらからの招待に関しては検討していきます。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 8 | | | 各マニュアルを策定し、いつでも誰でも閲覧できるように玄関内や事務所に配置。各マニュアルに基づき訓練を実施し、見直しや報告書を作成しています。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 8 | | | 業務継続計画を作成し、計画を基に非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練・机上訓練・備蓄品の確認、見直し等を行っています。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 8 | | | 利用受入れ前のアセスメント等で、保護者様への確認を行っています。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 5 | 3 | | | 現在までに対象児童はいないが、今後対象児童が利用になった際は、医師の指示書に基づき対応します。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 8 | | | 安全計画を作成し、それに基づき事業所内で研修や訓練・施設内外の点検・備品の点検等を行っている。 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 8 | | | | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 8 | | | 発生時とは別に、毎月の職員会議時に前月のヒヤリハット・事故報告の振り返りを行っています。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 8 | | | 虐待防止委員会を設置し、入職時・年に2回研修を行っています。 | |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 8 | | | 利用開始前に、保護者様へ説明し了解を得ています。身体拘束適正化委員会の設置し、研修を行っています。 | 現在までに身体拘束を行った事実はないが、今後に向け、継続して研修を行っていきます。 |

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ピクシー

公表日 R7年2月10日 (集計：R7年1月15日)

利用児童数 21名 18家庭 回収数 17

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 15 | 1 | | 1 | 静と動のスペースがそれぞれに広々とそそりおのびのびと過ごせているとおもいます。 | ありがとうございます。それぞれのスペースを活用し、安心安全に努めてまいります。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 14 | 1 | | 2 | 利用児童10名に対しての先生方の人数も十分だと思います。 | 今後、増員を予定しております。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく快適な環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 16 | | | 1 | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 17 | | | | いつもとてもきれいで明るく広々とした空間で子ども達も気持ちよく過ごせると思います。きれいになされていると思う。何が何処にあるか分かりやすく整理整頓。 | これからも清潔な環境作りを心掛けていきます。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 16 | | | 1 | 子ども一人一人に寄り添って下さり、子どもも保護者も安心出来ます。 | 今後も全ての児童に寄り添った支援の心掛けていきます。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 16 | | | 1 | | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 16 | 1 | | | | |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 16 | | | | | |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 16 | 1 | | | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 15 | 1 | | | イベント等も盛り沢山で、毎日様々な経験をさせて頂きありがたいです。 | これからも清潔な環境作りを心掛けていきます。固定化されないよう、全職員でプログラムの検討を行って |
| 保護者 への 説明 等 | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 14 | 1 | | 2 | 産業団地祭り等、外に出て地域の方々と交流する機会あり。 | |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 17 | | | | 丁寧な説明がありました。 | 今まで以上の説明を心掛けてまいります。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 16 | | 1 | | 丁寧な説明がありました。 | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 12 | 1 | 1 | 3 | | |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 16 | 1 | | | いつも寄り添って頂きなんでも相談しやすく、ピクシーでの様子もお伝え頂き安心しております。気にかけてほしいことなど伝えて、気にかけて頂いています。 | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 16 | | 1 | | モニタリングを含め色々細やかにお伝え頂いています。 | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 16 | | 1 | | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 9 | 3 | | 5 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|--|---|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 16 | 1 | | | 当施設を利用したい時も、見学・契約とスムーズに受け入れて頂きました。 | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 16 | 1 | | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 16 | 1 | | | とてもマメに毎週写真を送って下さったり、SNS等でも活動の様子を楽しみに見えています。 | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 16 | 1 | | | 配慮されていると思います。 | 研修を行いながら、取扱いには十分留意してまいります。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 13 | 2 | | 2 | 最初にご説明がありました。 | 玄関内の棚に、全マニュアルをまとめたファイルを配置させて頂いていますので、いつでもの閲覧ください。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 15 | 1 | | | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 15 | | | 1 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 15 | 2 | | | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 16 | 1 | | | 毎回利用を楽しみにしており、笑顔で帰って来るので安心しています。 | より安心感を持って通所頂けるよう心掛けて支援させて頂きます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 16 | 1 | | | 毎回どんな活動をするのか楽しみにしています。行ける事もなく、送迎時も笑顔で楽しんでいる事が伝わります。 | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 17 | | | | 何でも相談させて頂き、温かい対応をして頂き大変ありがたいです。 | 継続して満足して頂けるよう心掛けてまいります。 |

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------|-----|------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス ピクシー | | |
| ○保護者評価実施期間 | 6年 12月 10日 | | 7年 1月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 18名 | (回答者数) 17名 |
| ○従業者評価実施期間 | 7年 1月 4日 | | 7年 1月 15日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8名 | (回答者数) 8名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 年 月 日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 生活空間が清潔で、心地よく過ごして頂いている。 | 全職員が意識を持って清潔な空間作りに取り組めるよう、パートの方にもサービス提供開始前から就業してもらい、当日出勤職員全員で掃除・アルコール消毒等を行っています。 | 細かい箇所にも気を配りながら、さらに清潔な空間作りを心掛けていきます。 |
| 2 | 事業所の支援に満足頂いている。 | 全ての家庭に寄り添い、丁寧な対応を心掛けています。 | より満足して頂けるよう、職員間での連携を強めながら、より丁寧な対応を心掛けていきます。 |
| 3 | 安心感を持って通所頂いている。 | 安全に関する訓練や研修は、全職員参加し取組んでいます。各マニュアルは、毎年見直しを行い、必要時には更新しています。 | 全ての児童に安心感を持って通所頂いているわけではないので、安心感を持って頂けるよう全職員でミーティング時に意見を出し合い改善に取り組んでいきます。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 保護者様への伝達が不十分である。 | 保護者様へは、保護者様会や保護者様会を活用させて頂き、地域の児童との交流を図り、月に1度のお便りやInstagramにて報告を行っているが、全保護者様にしっかりと伝えることが出来ていないため、『どちらともいえない』『わからない』の欄へのチェックがある。 | 活動内容が、全保護者に伝わるよう伝達方法の工夫を行っていきます。 |
| 2 | 医療的ケアが必要な児童の受入ができない。 | 看護師が在籍していないため。 | 今後、必要に応じて検討していきます。 |
| 3 | | | |